

健康診査・がん検診

～あなたと、あなたの大切な人のために、検診を受けましょう～

下表の和泉市が実施する各種健診・がん検診は、会社や事業所で受ける機会のない人が対象です。何らかの症状（胃がん検診：胃が痛む、乳がん検診：しこりが触れる等）がある場合、または検診を受けたい部位の経過観察を受けている場合は、検診の対象外ですので医療機関を受診しましょう。

	実施期間	検診名	対象者	検診内容	負担金	備考
和泉市が実施する検診 個別検診 市内実施医療機関に直接申し込み 7-8ページ参照 集団検診 （保健センター・和泉シテイプラザ等で実施） 5ページ参照	令和3年5月～令和4年2月末日	市追加検査 (ヘルシイ対象外)	40歳以上の特定健診・後期高齢者医療の健康診査を和泉市内医療機関で受ける人	追加血液検査（生化学、貧血）、心電図、胸部X線、眼底検査	500円 (血液検査のみの場合無料)	特定健診と同時実施
		肺がん検診	40歳以上の人(昭和57年3月31日以前に生まれた人) (65歳以上の結核健診を含みます)	問診、胸部X線	無料(市追加検査と同時実施) 1,000円(単独実施)	肺がん検診のみの単独実施は令和3年8月～令和4年1月末日まで
		大腸がん検診	40歳以上の人(昭和57年3月31日以前に生まれた人)	問診、便潜血検査（ご家庭で2日にわたり便を2回採取）	無料	
		乳がん検診※1	40歳以上(昭和57年3月31日以前に生まれた人)で令和4年3月31日時点で偶数年齢になる女性	問診、マンモグラフィ検査（乳房X線）	無料	対象者早見表をご確認ください。 (3ページ参照)
		子宮頸がん検診※1	20歳以上(平成14年3月31日以前に生まれた人)で令和4年3月31日時点で偶数年齢になる女性	問診、視診、子宮頸部細胞診、内診 ※問診の結果、一定の基準のもとに医師が必要であると判断し、本人も同意された場合のみ、体部細胞診も同時に実施(体部検査は痛みを伴うことがあります)	1,000円	
		肝炎ウイルス検診※2	40歳の人 (昭和56年4月1日～昭和57年3月31日に生まれた人) 41歳以上でこれまでに肝炎ウイルス検診を受けていない人	問診、血液検査（B型・C型肝炎ウイルス検査）	無料 (特定健診等と同時実施) 500円(単独実施)	特定健診と同時に実施した場合採血が一度で済みます。
		前立腺がん腫瘍マーカー検査	50歳以上の男性(昭和47年3月31日以前に生まれた男性)	問診、血液検査（前立腺特異抗原<PSA>値の測定）	500円	
		胃がん検診※1 (内視鏡検査)	50歳・55歳・60～80歳の偶数年齢の人 (令和4年3月31日時点で対象年齢になる人) (注：胃内視鏡検査の対象者は内視鏡検査とX線検査のどちらか選択制となります。)	問診、胃内視鏡検査（胃カメラ）	2,000円	対象者早見表をご確認ください。 (3ページ参照)
		胃がん検診 (X線検査)	35歳以上の人(昭和62年3月31日以前に生まれた人)	問診、検診車でバリウム服用による胃部X線	500円	
		結核・肺がん検診	40歳以上の人(昭和57年3月31日以前に生まれた人) (65歳以上の結核健診を含みます)	問診、検診車で胸部X線 問診の結果、痰の検査が必要と判断された場合のみ喀痰検査実施	無料(胸部X線のみ) 500円(喀痰検査を実施した場合)	申込開始日から定員に達するまで保健センターで電話受付
骨密度検診	40歳以上の女性(昭和57年3月31日以前に生まれた女性)	問診、超音波による踵骨の骨量測定	500円			
乳がん検診※1	40歳以上(昭和57年3月31日以前に生まれた人)で令和4年3月31日時点で偶数年齢になる女性	問診、マンモグラフィ検査（乳房X線）	無料			
各医療保険者が実施する健診 市内実施医療機関に直接申し込み 7-8ページ参照	各医療保険者が規定する期間(各医療保険者にお問い合わせください)	特定健診	和泉市の国民健康保険に加入している40～74歳の人 各社会保険に加入している40歳以上の人	問診、身体測定、血圧測定、血液検査、尿検査など	無料	受診券が必要 各医療保険者にお問い合わせください。
		後期高齢者医療の健康診査	後期高齢者医療保険に加入している人	問診、身体測定、血圧測定、血液検査、尿検査など	無料	

※1 乳がん検診・子宮頸がん検診・胃がん検診（内視鏡検査）
対象の年度に受診されていない場合、受診希望の人には受診券を発行します。（4ページ参照）

※2 肝炎ウイルス検診
41歳以上の人で受診希望の人には受診券を発行します。（4ページ参照）※受診歴のある人は除く

検診実施期間 令和3年5月～令和4年2月末日

検(健)診を受けて、健康ポイントを貯めよう！！

下表の検診を受けると「ヘルシイ」マークがもらえます。集めたマークの数に応じ、「検診無料券」等に交換することができる『健康ポイント事業』を活用ください。市追加検査は対象外。（18ページ参照）



65歳以上の方は、毎年結核健診を受けましょう。

結核患者の多くを高齢者が占め、特に80歳以上の方は発症する危険性がその他の年齢の人に比べて約5倍高くなります。早期発見できれば重症化を防げるだけでなく、大切な家族や友人等への感染拡大を防ぐことができます。年1回は結核健診を受けましょう。

実施期間の後半（特に1月、2月）は大変混雑し、受診ができない場合もありますので、なるべく早めに受診されることをお勧めします。2月末日までの受診に間に合うよう、お申込みください。